



## 東京大学国際フォトテラノスティクス共同研究教育拠点 2020年度夏期海外短期留学生(サマーインターンシップ)の募集

東京大学国際フォトテラノスティクス共同研究教育拠点(<http://www.f.u-tokyo.ac.jp/~c2c/>)では夏季海外短期留学プログラム(サマーインターンシップ)を実施します。今年度は留学先として主に以下の機関を予定しています。

### ・University of Toronto

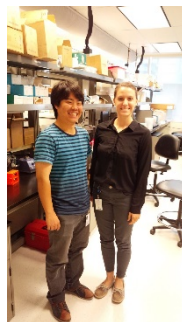
(<https://www.utoronto.ca/>)

内容: オンタリオ州、トロントに本部を置くカナダの代表的な州立大学。多数のイメージング装置が整備されている世界的にも類を見ない同大のPrincess Margaret Cancer Centre等の研究室に所属し、その研究室の研究テーマにより8週間程度の実習(研究及び研究発表)を行う。

対象者: Core-to-Core Programに關係する研究室に所属する博士課程大学院生

予定数: 若干名

期間: 2020年7月~8月(2ヶ月、時期については先方と調整後決定する。)



### MIT、ハーバード大、MGH等で構成される CIMIT (Center of Integration of Medicine and Innovative Technology)

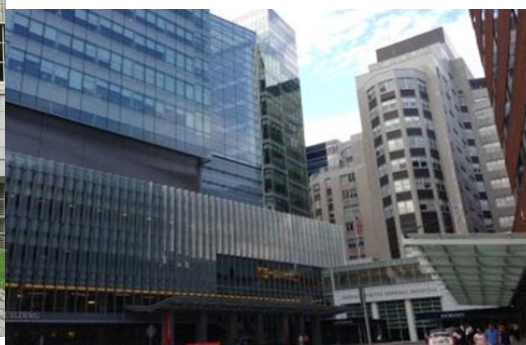
内容: ポストン地区で開催される夏期研修プログラム(HST summer institute) Biomedical opticsコース

現地HST主催のコースに合流し、各自いずれか1研究室に所属する形で、主にバイオイメージングをテーマとして10週間の実習(研究活動・発表、セミナー参加)を行う。

対象者: Core-to-Core Programに關係する研究室に所属する博士課程大学院生

予定数: 若干名

期間: 2020年6月11日~8月17日(予定)





### • The University of Texas MD Anderson Cancer Center (UTMDACC)

(<http://www.mdanderson.org/>)

内容: テキサス州ヒューストンにある、がんに関する治療、研究、教育、予防を専門とする世界でも有数のがんセンター。その傘下にはGraduate School of Biomedical Sciencesも有し、がんに関する臨床研究、橋渡し研究、生物医科学に関する基礎研究で広く知られている。本プログラムでは同センターに所属するいずれかの1研究室に所属し、その研究室の研究テーマにより8週間程度の実習(研究及び研究発表)を行う。

対象者: Core-to-Core Programに関係する研究室に所属する博士課程大学院生

予定数: 若干名

期間: 2020年7月~8月(2か月、時期については先方と調整後決定する。)



### • Clemson University Department of Bioengineering

(<http://www.clemson.edu/ces/bioe/index.html>)

内容: サウスカロライナ州クレムソンにある、創設50年の歴史の中数々の技術を生み出したバイオエンジニアリング学科。現在も多くの教員、研究者が大学院生、学部生とともにバイオマテリアル、再生医療の基礎研究および教育に従事している。2011年にはGreenville Hospital Systemsとの提携によりClemson University Biomedical Engineering Innovation Campus (CUBEInc) を設立し医師との共同研究、臨床への応用のための橋渡し研究を展開している。本プログラムでは同学科に所属するいずれかの1研究室に所属し、その研究室の研究テーマにより8週間程度の実習(研究及び研究発表)を行う。

対象者: Core-to-Core Programに関係する研究室に所属する博士課程大学院生

予定数: 若干名

期間: 2020年5月下旬~8月上旬(約2か月、春までに詳細は決定)



### • Eisai Inc. / Andover Site (Research Laboratory)

(<http://us.eisai.com/wps/wcm/connect/Eisai/Home/>)

内容: Eisai Incは東京に本社を置くエーザイ株式会社の子会社で1995年にアメリカに設立され、特に脳疾患治療薬の研究開発における拠点研究所である。選ばれた学生は、独立したテーマまたは研究所で進められている開発テーマに参加する形で、8週間の実習(研究活動・発表、セミナー参加等)を行う。

対象者: Core-to-Core Programに関係する研究室に所属する博士課程大学院生

予定数: 若干名

期間: 2020年夏-秋期(2ヶ月、時期については先方と調整後決定する。)





### ・École Polytechnique Fédérale de Lausanne (EPFL)

(<http://www.epfl.ch/>)

内容:レマン湖の北岸に位置するフランス語圏であるローザンヌにあり、スイス連邦工科大学の一つ。基礎研究と工学研究を中心に250以上の研究室や研究グループがあり、ヨーロッパで最も革新的で生産的な研究機関の一つ。Life Science系のいずれかの1研究室に所属し、その研究室の研究テーマにより8週間程度の実習(研究及び研究発表)を行う。

対象者:Core-to-Core Programに関係する研究室に所属する博士課程大学院生

予定数:2名程度

期間:2020年7月~8月(2か月、時期については先方と調整後決定する。)



### ・Ludwig Maximilians University Munchen

([http://www.cup.uni-](http://www.cup.uni-muenchen.de/dept/ph/pharmabio/e_wagner.php)

[muenchen.de/dept/ph/pharmabio/e\\_wagner.php](http://www.cup.uni-muenchen.de/dept/ph/pharmabio/e_wagner.php))

内容:ドイツ・バイエルン州ミュンヘンにある州立大学。“Nanoinitiative NIM”クラスターの中核的な機関であり、ナノDDS分野で世界的な研究LifeScience系のいずれかの1研究室に所属し、その研究室の研究テーマにより8週間程度の実習(研究及び研究発表)を行う。

対象者:Core-to-Core Programに関係する研究室に所属する博士課程大学院生

予定数:若干名

期間:2020年夏-秋期(2ヶ月、時期については先方と調整後決定する。)



Munich  
拠点。  
マで実



### ・Cambridge Institute for Medical Research

(<http://www.cimr.cam.ac.uk/>)

内容:各種の世界大学ランキングで常にトップレベルの優秀な大学として評価されているケンブリッジ大学に所属するライフサイエンス分野の研究所であるCIMR内のいずれかの1研究室に所属し、その研究室の研究テーマにより8週間程度の実習(研究及び研究発表)を行う。応募に際し、東大の指導教員とCIMRのホスト研究室のPIとの同意が必要なため、希望者は事前にヤーネス(kjarnes@cni.t.u-tokyo.ac.jp)に連絡をすること。

対象者:Core-to-Core Programに関係する研究室に所属する博士課程大学院生  
予定者数:若干名

期間:2020年7月~8月(2ヶ月、時期については先方と調整後決定する。)





~~~~~  
**本応募は、国際フォトテラノスティクス共同研究教育拠点(C2CPT)の支援で行い、C2CPTの趣旨に合致した申請を若干名採択する予定である。**

参加者に対し、旅費を補助する。(往復航空券に加え45万円を上限とした滞在費。訪問先の条件によって減額の可能性があります。)

- 往復航空券は成田空港或いは羽田空港から訪問先の大学に最もアクセスの良い飛行場までを、事務局が購入して支給する。
- 参加者は、本留学の前後に私的旅行を加えることはできない。
- あらかじめ定められた期間の変更は、指導教員、留学先指導者、留学先プログラム運営担当者、及びC2CPT運営委員会の四者全ての事前承認がない限り認めない。

応募方法: 以下の書式を、ヤーネスあてにメール(kjarnes@cnbi.t.u-tokyo.ac.jp)及び同内容を印刷したものにて送付(医学部1号館S115WINGS-LSTI事務局)のこと。なお、希望の留学先を明記すること。

- (1) 申請書 (指導教員の署名必須)
- (2) A4用紙1枚以内の英文による意志表明書状 (Letter of Intent)
- (3) A4用紙1枚以内の英文による指導教員の推薦書
- (4) 英文CV (もしあれば業績リスト及び主要な別刷のPDFファイルを含む)

応募締切: 2020年1月31日(金)

※ 申し込みの際は、指導教員とよく相談のうえ申し込むこと

選考: 受理した書類は、順次、書類選考、面接等により採用を決定する。TOEFLまたはTOEICスコアなどの英語検定成績を審査上考慮することがあるので、証明書があれば提出のこと。